

## 育児休業取得状況等報告書

### 【企業担当者記載欄】

1 企業名	ニューライトサービス株式会社
2 貴社の取組状況について	<p>(1) 男性の育児休業促進に取り組むきっかけ・背景 夫婦共働きが一般的となり、子を育てるのも夫婦共同であるべきだと感じたため。</p> <p>(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 普段から男女問わず休暇など柔軟に取りやすい環境にすることで、育児休業についても申請しやすい環境としている。</p> <p>(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 休暇を取ることで、日常業務に支障をきたす。解決策、工夫として、業務の標準化を作り見える化することで、初見の人でも問題なく業務がこなせるようにしている。</p> <p>(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと (3)で記載したように、業務の標準化を作っている。</p> <p>(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 社内での育児休業取得の申請手続きをもっと簡素化が出来るように取り組んでいる。</p>

### 【対象従業員記載欄】

(注意事項)

1 育休取得期間	通算 18 日間
2 育児休業の取得について	<p>(1) 育児休業を取得したきっかけ 育児の大変さを共有したかったから。</p> <p>(2) 育児休業を取得して良かったこと 子を育てる大変さが分かった。</p> <p>(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 休暇期間中に業務で必要な書類は全て休暇前に準備をして、部下にお願いした。</p> <p>(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 自分のペースで仕事をするのではなく、相手のペースにも合わせること。</p> <p>(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 育児休業を取得した際には、是非、何事にも自分本位で行動していないか見つめ直してください。</p>

支給要綱第3条第1項第12号に基づき、本書への記載事項を県のWebサイトに掲載します。  
なお、掲載に当たっては、その内容を事前に確認します。